公益財団法人備前市文化芸術振興財団

令和8年度事業計画

備前市では、策定された第3次備前市総合計画（令和3年から令和12年）において「豊かな“自然と文化”、魅力あふれる“まち”、活気ある“ひと”それが備前」を将来像に掲げ、様々な施策が展開されています。

令和7年度からは、後期4年の取り組みが実施される計画となっており、当財団は、総合計画に示されている「市民一人ひとりが地域の歴史や文化を学び、そこに住むことに誇りや喜びを感じられるまち」、「新たな文化的魅力の創出と情報発信による交流が生まれるまち」、「誰もが身近なところで、気軽に芸術文化に触れることができるまち」を目指して、備前市民への文化芸術鑑賞や参加の機会の提供、地域に育まれた伝統工芸「備前焼」の振興に資する事業を、行政や地域との連携を図り実施してまいります。

また本年度4月からは公益財団法人へ移行し、自主事業や備前焼のより一層の魅力や継承の促進・向上を目指して行う当法人の公益事業を展開する。また、引き続き備前市からの指定を受けた備前市美術館並びに備前市備前焼伝統産業会館の指定管理者として安全かつ安定的な管理をしてまいります。

（公益目的事業）

個性豊かで活力ある地域社会の発展に寄与することを目的に、次の5種類から構成する事業を実施します。

（1） 文化芸術の振興に資する事業
（2） 市民の自主的な文化活動の促進に資する事業
（3） 備前焼の振興に資する事業
（4） 文化芸術施設等の管理運営に関する事業
（5） その他この法人の目的を達成するにために必要な事業

1　公益目的事業（公1）

（1） 文化芸術の振興に資する事業

様々な文化芸術の鑑賞並びに触れる機会を提供することにより、日々の生活の中で文化芸術を身近に感じられ、心豊かな環境を提供する。

ア.いいむろなおき「マイムバラエティショー」学校鑑賞会＆ワークショップ

次代を担う児童・生徒に文化芸術へ興味及び地域に育まれた個性豊かで活力のある地域社会の環境を図り、人と人とのコミュニケーションの大切さを見つめ直し、色々と幅広い世代に「マイム」（言葉を使わない身体表現を相手に伝える「黙劇」をとおして、五感で創造・表現を楽しめる環境を提供し、芸術的な刺激を直接体感。児童・生徒の多感な時期、ひとり一人の豊かな感性を育みコミュニケーションや表現力の引き出しを広げるとともに、文化芸術鑑賞と体験の機会を学校と言うコミュニティの場で提供することで、地域との繋がり、心豊かな日常生活を学ぶ場を提供し青少年の健全育成の一助に寄与する。

日　時　令和8年9月・10月・11月下旬の平日
　　3・4時間目又は5・6時間目等2コマ
出　演　いいむろなおき（いいむろなおきマイムカンパニー）
上演時間　30分～40分　休憩後「マイムワークショップ」20分程度
会　場　実施小・中学校体育館
対　象　実施小・中学校（3校程度）の児童・生徒・教職員並びに希望する保護者
　※小学校、中学校が隣接している学校で合同での鑑賞・体験も可能

イ.こどもオペラ　0歳からの音楽と朗読のクラシック名曲コンサート

絵本の読聞かせ、音楽を聴かせることはこどもの感受性や想像力を発達させる非常に有効な方法であることが証明されており、家庭における読聞かせは、こどもと親のコミュニケーションとしての役割が大きい中、今企画ではプロの声優が役を演じ分け、ライブでしか体験できない臨場感、演者と観客の一体感を創出することにより、こどもの想像力を伸ばします。

また、図書館司書、読み聞かせグループと連携を図り、より多くの親子に参加いただき、日常的に取り入れていただける環境を提供するため、今回の出演者

とともに「絵本の読み聞かせワークショップ」を併せて開催する。

a）セロ弾きのゴーシュ～

日　時　令和9年1月又は2月（日曜日）
一回目11時00分開演/二回目14時00分開演
（公演時間60分程度）
出　演　金元寿子（声優／岡山県出身）
又は岡咲美保（声優／岡山県出身）（交渉中）
他バリトン、フルート、ヴァイオリン、チェロ、三味線、ピアノ
会　場　備前市図書館多目的ホール
対　象　親子対象（0歳児から入場可能）
入場料　前売　大人1，000円、こども（3歳以上中学生以下）500円
当日　大人1，500円、こども（3歳以上中学生以下）800円
※3歳未満の膝上鑑賞無料（ただし、席が必要な場合は有料）
定　員　250人

～セロ弾きのゴーシュ～　ストーリー

金星音楽楽団に所属しているチェロ奏者のゴーシュは最近スランプで思ったように演奏することができません。こどもオペラ版セロ弾きのゴーシュはストーリーを織り交ぜ、音楽に必要な要素である「旋律」、「音程」、「リズム」、「強弱」の大切さをゴーシュとともに体験的に学べる舞台です。

ゴーシュは心優しい動物たちに出会い、音楽を通して人と向き合う心の大切さ、素直な心に自然と向き合うことができるようになっていきます。ゴーシュのやさぐれた性格も素直に、奏でる音も心地よい音に変わっていき、最終的には楽長にも褒められる程、成長します。

b）声優による「親子で絵本の読み聞かせワークショップ

日　時　令和8年1月又は2月（土曜日）　13時30分（60分）
出　演　金元寿子（声優／岡山県出身）
又は岡咲美保（声優／岡山県出身）（交渉中）
会　場　備前市市民センター「第1・2講座室」
対　象　親子、認定こども園・保育園の教職員並びに保育士、図書館司書、読み聞かせボランティア、その他興味のある方

入場料　無料（事前申込必要）

ウ.備前市美術館「シリーズナイトミュージアムピアノコンサート」

世界三大ピアノの一つヴェーゼンドルファー。展覧会にあわせた選曲や担い手の育成に繋げる演奏者で構成。また弦楽器やパーカッションとのコラボレーション企画で来場者に憩いのひと時を提供。また、ライトアップで幻想的な空間を提供する。

日　時　土曜日　開演18時　終演19時10分　（演奏時間70分程度）
～夏～　令和8年8月
～秋～　令和8年10月
～クリスマス～　令和8年12月
～冬～　令和9年2月
会　場　備前市美術館「1階エントランスホール」
鑑賞料　2，000円（ONE プレート・1ドリンク付）
定　員　80人

（2） 市民の自主的な文化活動の促進に資する事業

ア.備前市美術館　お茶席

今年は備前焼作家を招聘し、その作家のお茶碗や花器などの会を盛り込み、作家との交流や次世代につなぐ「お茶席体験ワークショップ」を実施。
それぞれの茶会で備前焼の特徴ある器での味わいを季節ごとのお菓子とともにお茶席を身近に感じられる場の提供で来館者を楽しませる会の定着を図る。

・月釜
日　時　令和8年4月から令和9年3月の第2日曜日
10時00分～16時10分
会　場　備前市美術館「3 階茶室 壺々庵」
席　料　1，000円（季節のお菓子付）
※事前申込必要（一席7人・全七席）
席　主　備前市茶道連盟会員

・親子お茶席体験ワークショップ

日　時　令和8年8月/12月　土曜日又は日曜日
13時30分～15時00分

会　場　備前市美術館「3 階茶室 壺々庵」並びに「3階ラウンジ」

参加料　一人200円（小・中学生）
一人300円（保護者）

対象者　小学生・中学生とその保護者

講　師　備前市茶道連盟会員

イ. 親子で楽しむいろいろあそび　～みっつの色から広がるふ・し・ぎ～

次世代を担う子どもたちに“いろあそび”をとおして、三つの色に触れることで色の変化をひとり一人が出会う自分の「いろ」を子ども誰もが持っている感性、可能性、想像力、表現力、コミュニケーション能力を育むとともに、文化芸術を身近に感じることで備前市民の文化力を高め、豊かな環境を創出することを目的に実施する。後半エコバックに絵を描くコーナーも設ける。

・夏休み企画　令和8年8月8日（日）　午前の部10時30分～12時00分
午後の部13時30分～15時00分
（各部とも受付は30分前）
※7 日（土）13 時30分～17時00分会場設営。講師前日入り。

・冬休み企画　令和8年12月19日（土）　午前の部10時30分～12時00分
午後の部13時30分～15時00分
（各部とも受付は30分前）
※18日（金）13 時30分～17時30分会場設営。講師前日入り。

会　場　備前市美術館1階講堂

講　師　おかだ美保（岡山市建部町出身・京都府在住／
水彩画家＆コミュニケーションアーティスト）

ｱｼｽﾀﾝﾄ　オカダノエ（京都府在住／
フォトグラファー・アクセサリー作家）

対　象　0歳児から6歳児未満の親子
各部15組、合計30名程度

参加料　こども200円、大人300円
（材料代としてエコバックを含む）

（3） 備前焼の振興に資する事業

ア.備前の歴史展（1階歴史展示室）

「備前焼の歴史を知る」というテーマのもと、備前市埋蔵文化財管理センターと備前市歴史民俗資料館所蔵の資料を中心に、備前焼窯跡からの出土品や近代産業に係る備前焼を展示。備前焼が歩んできた約800年の歴史を紹介する。

会　期　令和8年4月～令和9年3月（通年）
入館料　無 料

イ.備前市美術館収蔵品展

美術館所蔵品を中心に備前焼の景色・文様など備前焼鑑賞のポイントを解説。新たな収蔵（寄託含む。）品の資料等を紹介をする。

ｉ）会　期　①令和8年3月14日（金）～6月21日（日）
②令和9年1月30日（土）～令和9年4月11日（日）
会　場　2階展示室1・2・3
入館料　一般500円　大学・高校生300円　中学生以下無料
65歳以上（備前市・赤穂市・上郡町在住）250円
65歳以上（備前市・赤穂市・上郡町在住以外400円

ウ.岐阜県現代陶芸美術館コレクション
ティーカップ・メリーゴーラウンド
―ヨーロッパの陶磁にみるモダンデザイン100年―

国内屈指の近現代西洋陶磁コレクションからティーウェアやコーヒーウェアを中心に室内装飾品などを加えた名品128組を紹介する。マイセン、セーヴル、ミントン、ロイヤル・コペンハーゲン、アラビアなど綺羅星のような各国各窯の作品から、時代とともに花開いたためくるめくデザインの魅力に迫る。

会　期　令和8年7月4日（土）～9月27日（日）
※内覧会　7月3日（金）
会　場　2階展示室1・2・3
入館料　一般1，000円　大学・高校生800円　中学生以下無料

65歳以上（備前市・赤穂市・上郡町在住）750円
65歳以上（備前市・赤穂市・上郡町在住以外900円

エ.セラミック・レゾナンス

現代陶芸において、刺激的な作品制作をしている16人の作家による約80点の作品を紹介。備前の陶芸に刺激を与えることを目的に備前市の作家だけでなく、活動拠点の異なる作家も取り上げ、作家交流をとおして現代陶芸に大きなシナジーをもたらす展覧会を実施。

会　期　令和8年10月10日（土）～令和9年1月17日（日）
※内覧会　10月9日（金）
会　場　2階展示室1・2・3
入館料　一般1，000円　大学・高校生800円　中学生以下無料
65歳以上（備前市・赤穂市・上郡町在住）750円
65歳以上（備前市・赤穂市・上郡町在住以外900円

オ.備前焼作家交流事業

備前市美術館館長並びに学芸員が若手・中堅の備前焼作家と意見交換する「語る会」を実施。
毎回、作家 5 人程度を招いて作品を批評しながら語り合う。

期　間　令和8年4月から令和9年3月　（毎月 1 回程度）

カ.備前市美術館研究・調査資料収集・学習事業

会　期　令和8年4月～令和9年3月（通年）

ⅰ）研究事業
桂コレクションについて、最新の学術研究に基づいて桂又三郎の備前焼編年を再評価し、その成果等を研究紀要にまとめる。
ⅱ）調査資料収集事業
令和9年度以降開催展覧会の調査資料収集。

ⅲ）学習事業

小・中学校の校外学習の場を提供し、学年に併せた備前焼の歴史・魅力・作品等の解説並びに展示解説等学習機会を構築し次世代の育成に寄与する。

（4） 文化芸術施設等の管理運営に関する事業（指定管理運営事業）

美術館施設等を貸与し、展示、講演、講習会、お茶会、演奏会など主に文化芸術活動の鑑賞、表現、交流として利用され地域のコミュニケーションの場としての役割を担う拠点となり得るために、当法人が行う自主事業をはじめ、文化芸術家等の利用により、文化芸術活動の育成や継承が図られ地域との繋がりが形成されるなど、文化芸術施設等の管理運営事業は当法人の目的を達成するための手段として重要な位置づけである。

また、施設の多目的利用並びに美術館という観光施設の一助を担う観点から、施設利用者並びに来館者への利便性やサービスの向上、市・地域の財産である観光資源の発信を担うにあたり、美術館施設内にカフェ、ショップの管理・運営を行う。

令和6年8月から令和9年3月の2年8カ月間、備前市より備前市美術館並びに備前市備前焼伝統産業会館（備前市美術館別館）の指定管理者として、指定を受け実施する。

（ア）備前市美術館

ⅰ）施設管理・運営事業

1階・・・・エントランスホール、講堂（定員：78 人）、展示室0、風除室、歴史展示室、カフェ、ミュージアムショップ、インフォメーション収蔵庫、前室 1、前室 2、トイレ、控室、搬入口、倉庫、機械室、消火ポンプ室授乳室、厨房、荷捌室

2階・・・・展示室1、展示室2、展示室3、歴史コーナー、チケット売場、スタッフ控室、トイレ、機械室、前室

3階・・・・ラウンジ、茶室、立礼席、スタジオ、資材庫、枯山水、ビデオコーナー、事務所、資料室、保管庫、トイレ、機械室、前室

その他・ 植栽、駐車場

ii）貸与施設料徴収事業

施設利用希望団体等への施設貸出事業
1階・・・・講堂、展示室0
3階・・・・茶室、ラウンジ

iii）カフェ・ショップ管理運営事業

1階カフェコーナー並びにショップコーナーにおいて展示会来館者・施設利用者・観光客や地域市民が交流やコミュニケーションを図る自由に憩える場の提供と特別展関連グッズや美術館グッズ、備前焼、市内外の特産・物産品等地域のプラットホームを意識した事業運営を実施する。

iv）鑑賞料並びに入館料徴収事務

特別展等有料事業の徴収事業

v）美術館サポーターの開設準備

（イ）備前市備前焼伝統産業会館（備前市美術館別館）

i）施設管理・運営事業

今年、令和8年4月から令和9年3月で全面建物改修工事となるため、駅改札通路並びに仮設トイレ清掃維持管理を実施することとする。

（5）その他、この法人の目的を達成するにために必要な事業

備前市美術館の施設を活用した自主事業や公益目的の事業展開、また、備前焼のより一層の魅力や継承の促進向上を目指して行う当法人の事業の情報発信を行う。

（ア）情報発信事業

当法人や美術館ホームページ、SNS、サイネージ、新たに当法人並びに美術館会報冊子の発刊によるイベントや地域の情報発信に寄与する事業。

（イ）岡山県や他都市との連携事業

岡山県並びに他都市が主催する事業の内、備前市内で開催される事業と連携に寄与する事業。